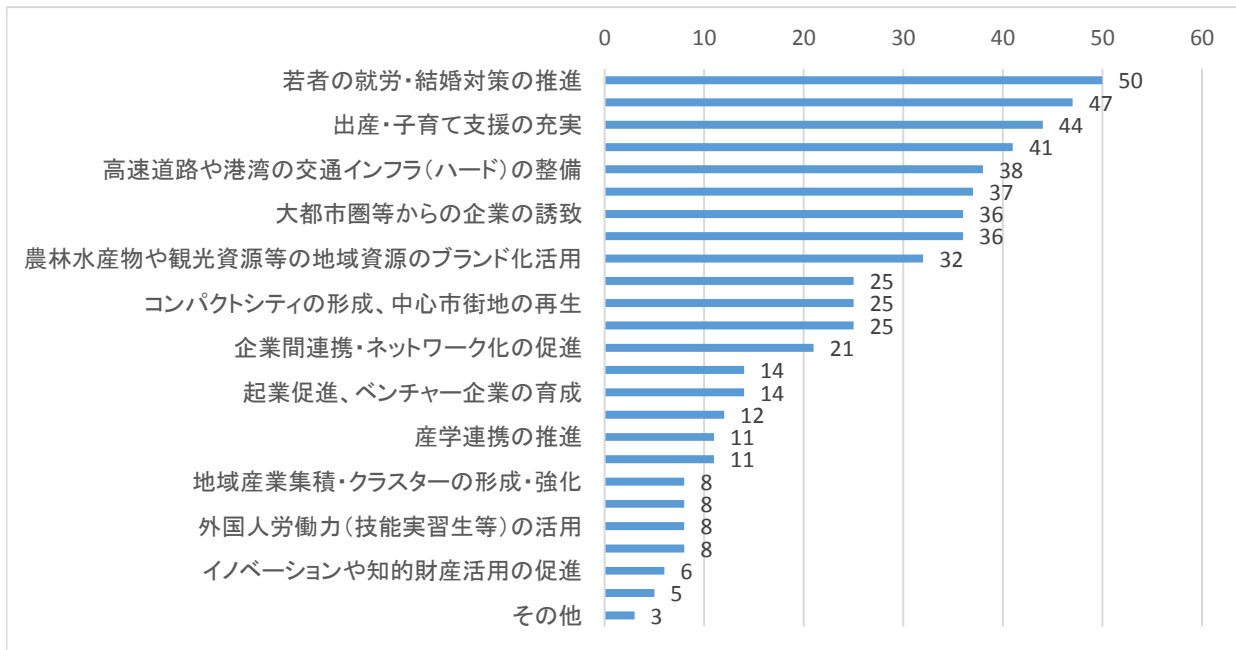


玉野商工会議所 会員アンケート結果

先般、実施した当所における今後の事業活動に資するためのアンケート結果をお知らせ致します。(一部抜粋) 会員各位にはご多忙の中、ご協力頂きありがとうございました。回答数:168件 回答率:23%

問2 商工会議所が取り組むべき課題

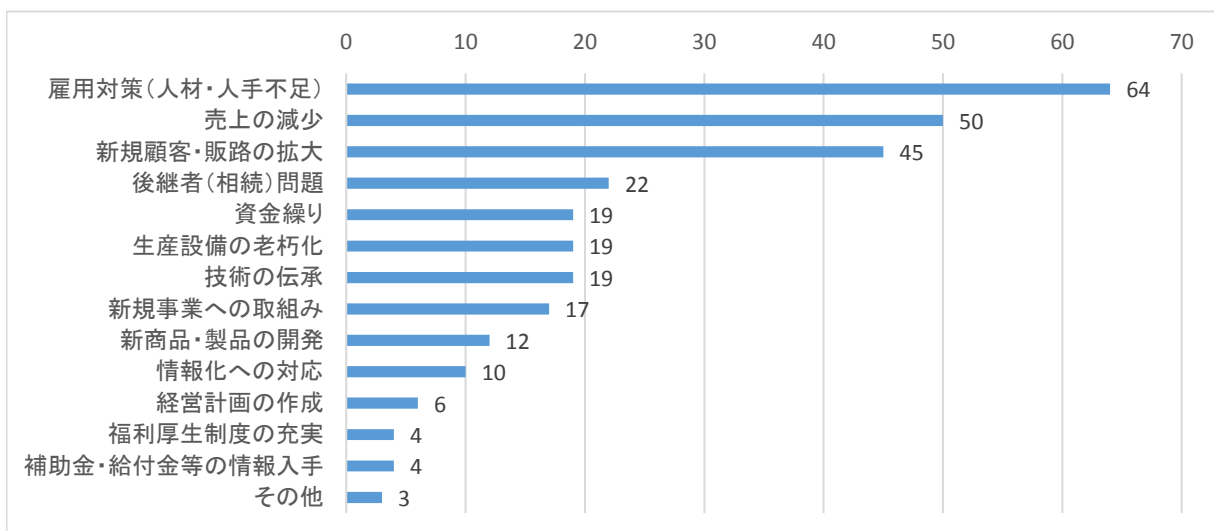


若者の定住化、若年層の就職の場を確保を図る、出産・子育て支援による人口増の対策を望むなどの意見が上位を占めた。又、新たな成長産業の育成、地域資源のブランド化、交通インフラの整備、中心市街地の活性化などの意見も多かった。

【対応】

少子高齢化が地域経済に及ぼす影響の危惧が示された。地方創生における「たまの創生総合戦略」等諸施策に行政等の関係機関、事業者と共に連携し「希望が持てる地域社会」が形成されるよう環境整備に努める。

問3 会員企業の大きな課題

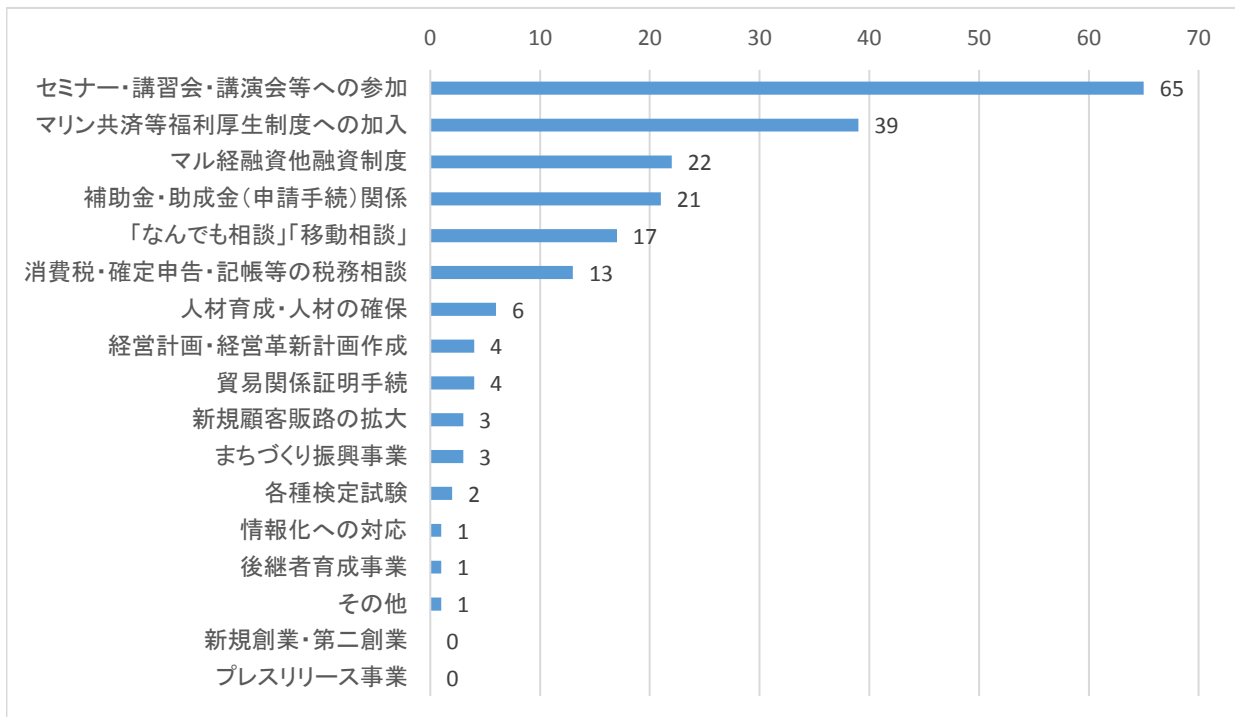


会員企業の課題として最も多かったのが人材・人手不足、売上の減少、又、新規顧客・販路拡大、後継者問題、技術の伝承の課題等が示された。

【対応】

個々の企業努力では解決できない課題については、認定支援機関である商工会議所が積極的にリーダーシップを取り専門家、関係機関が一体となり、共通認識に立った対応が必要。その為には経営指導員の専門性を向上させ、マンツーマンでの対応を含め課題解決に向け事業推進する。「頑張る企業」を商工会議所は積極的に支援をおこなう。

問4 利用した商工会議所の事業・サービス

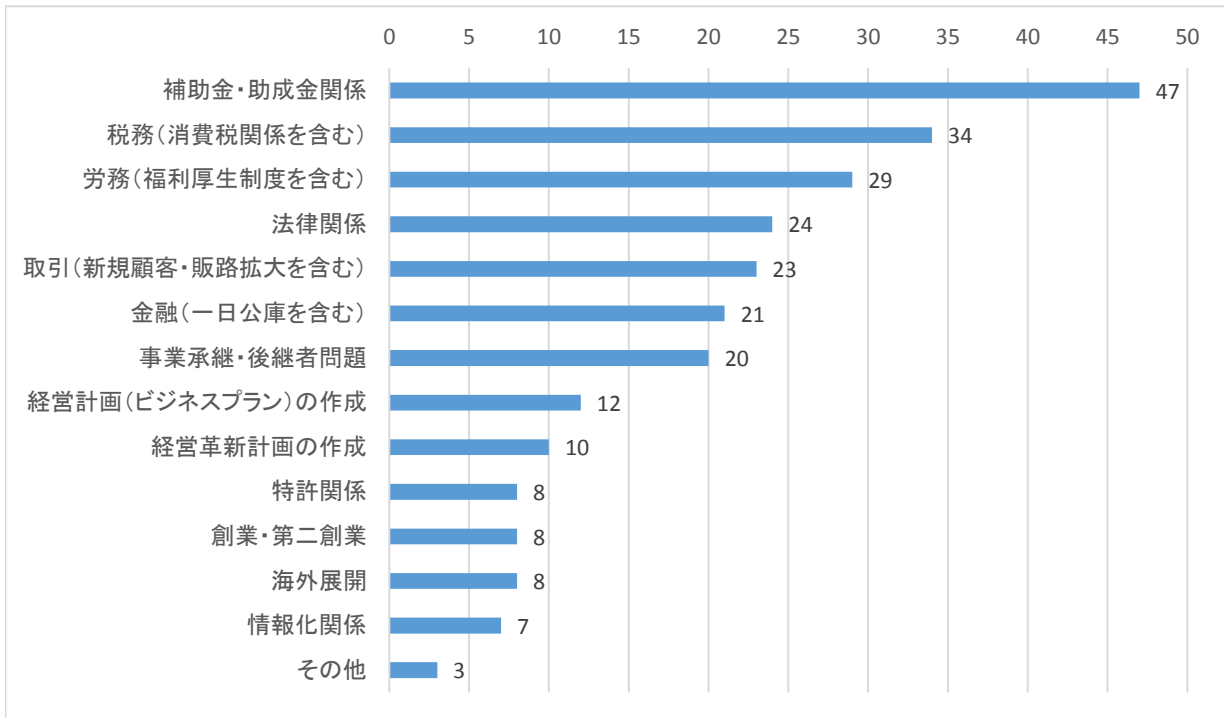


セミナー、講演会の利用が多かった。又、マリン共済等の福利厚生制度、マル経資金等融資制度、補助金・助成金関係の利用が上位を占めた。法律、税務、経営計画等に対応した「なんでも相談」「移動相談」の利用も多かった。

【対応】

経営計画・経営革新計画作成など個々の企業を強化する上で必須な事業を重点的に実施していく。また商工会議所の施策をこれまで以上に広報・周知し、気軽に相談できる体制を取り、会員ニーズに対応した事業・サービスを展開していく。

問5 必要な個別相談会

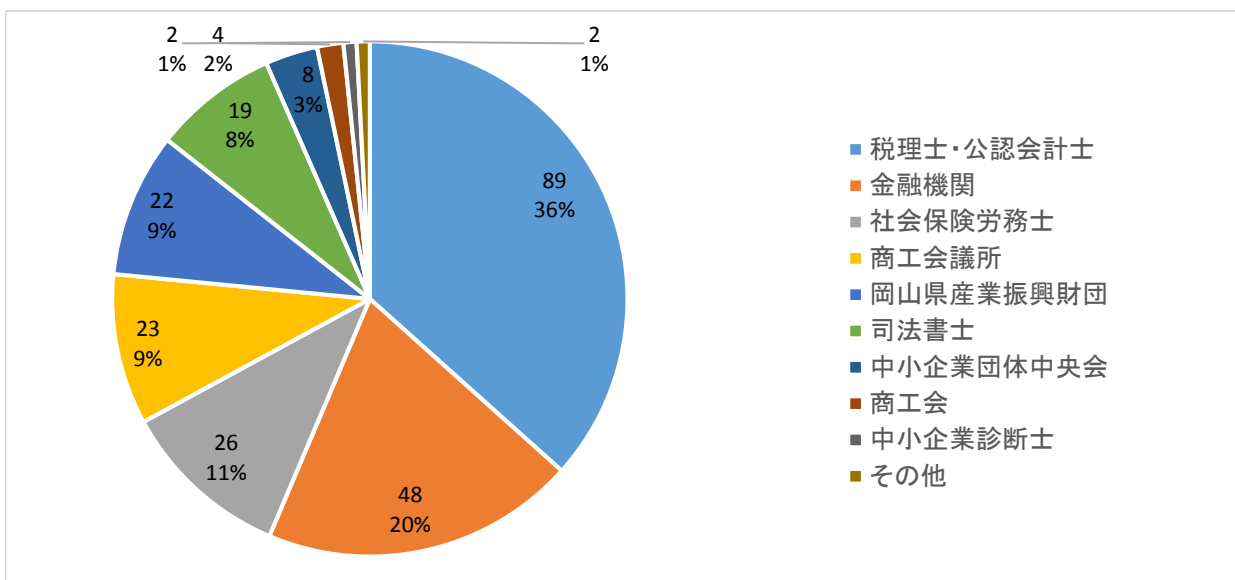


必要な個別相談では補助金・助成金関係、法律、税務、労務、金融、取引、事業承継、後継者問題関係の相談会の必要性が示された。また経営計画、経営革新計画作成など企業の将来性を見据えた相談会の要望も多かった。

【対応】

中長期的な成長を見据え、個々の企業の強化を重点施策とする。指導員・専門家など一体となり、指導体制の強化を図る。法律改正等により必要と思われる相談会が生じた場合は、個別相談・支援を有効かつ重要と考え、積極的に実施する。

問7 よく利用する経営支援機関

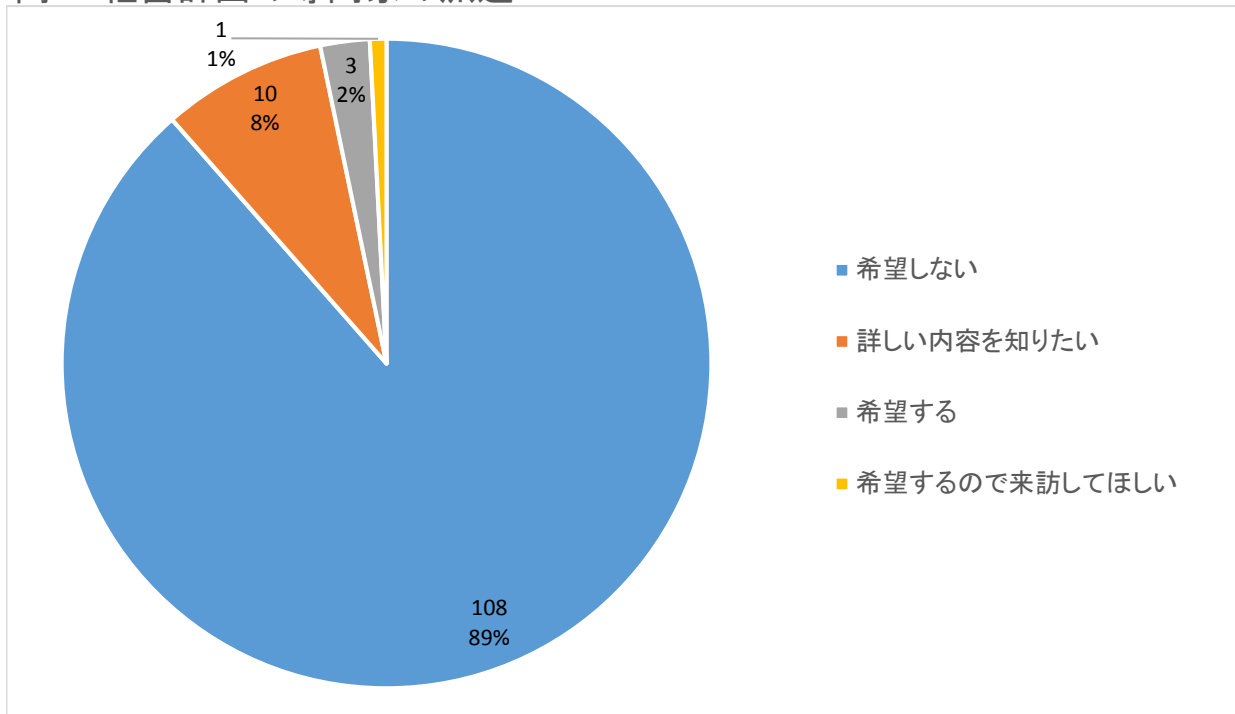


事業展開の上で必要とする支援機関として税理士、公認会計士、金融機関、商工会議所等が上位を占めた。

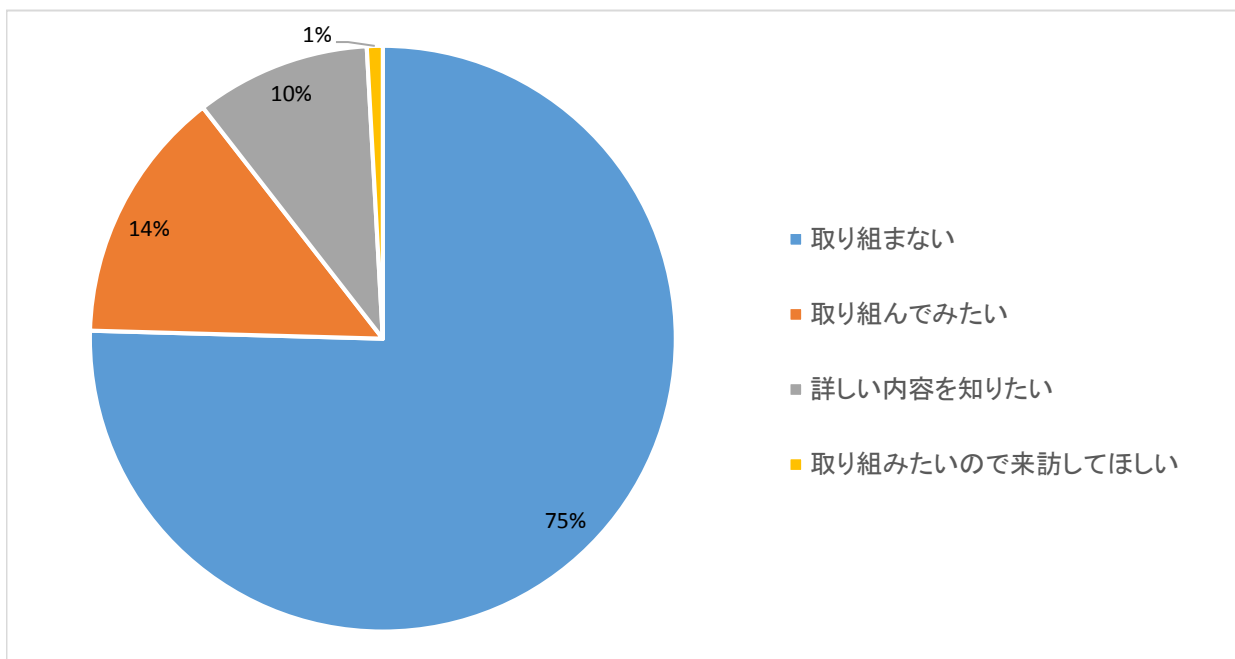
【対応】

個々の企業の課題に対応すべく関係機関と連携し、ワンストップの支援体制を組んでいく。

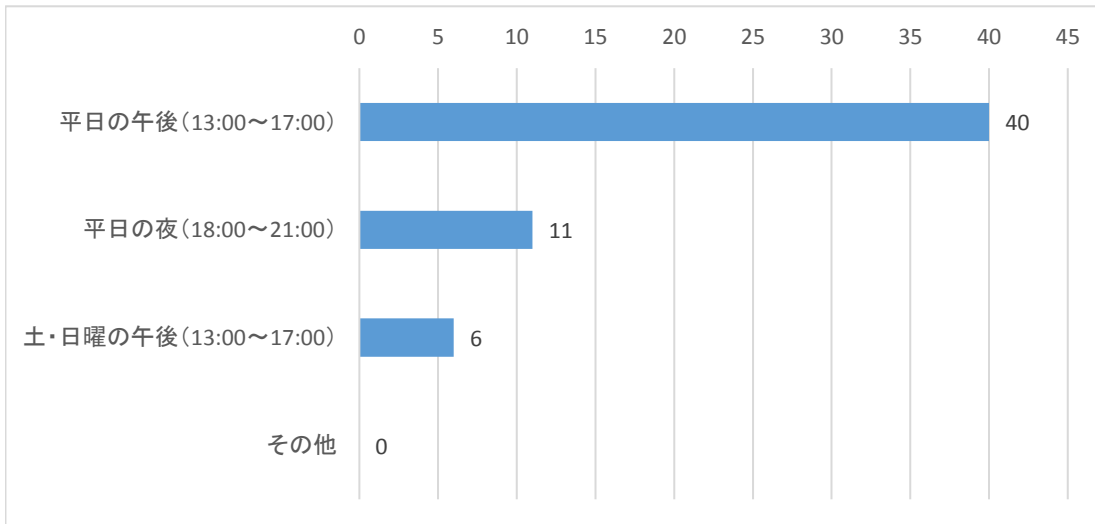
問8 経営計画の専門家の派遣



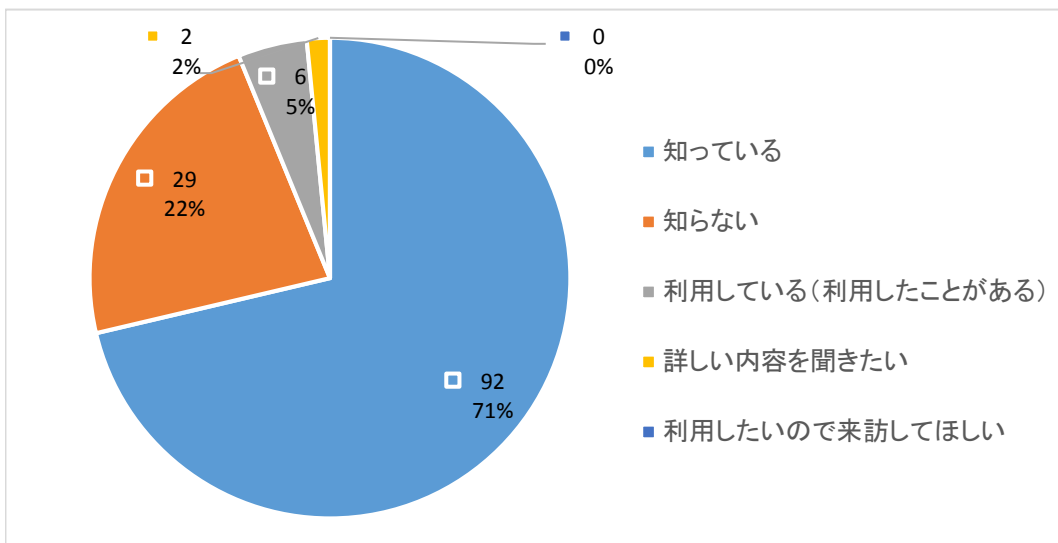
問9 経営革新計画への取り組み



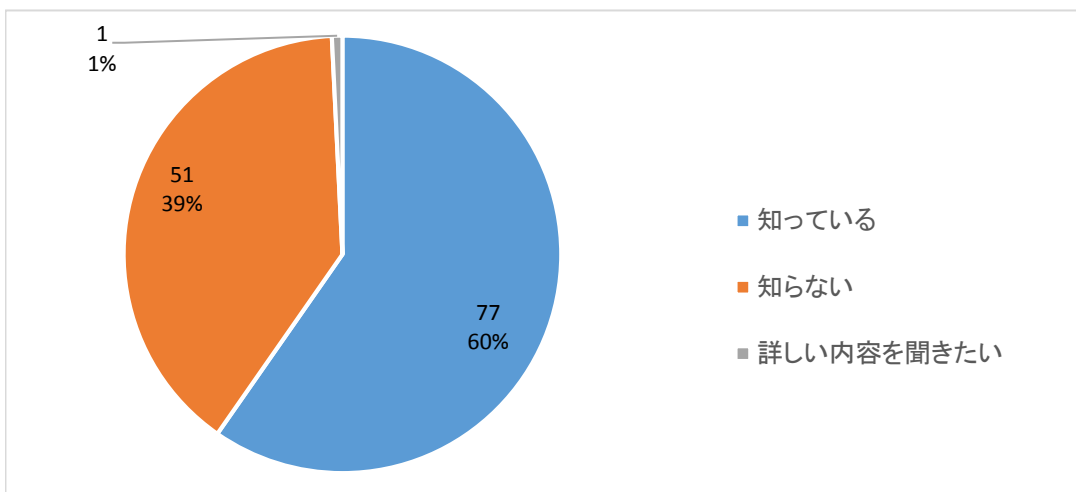
問10-2 セミナー等の実施時間



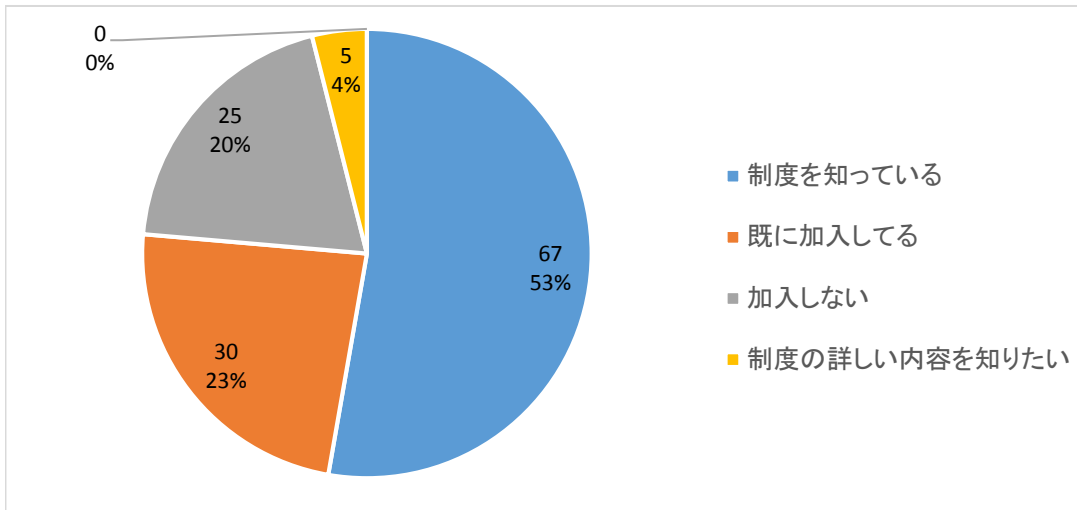
問11 マル経融資について



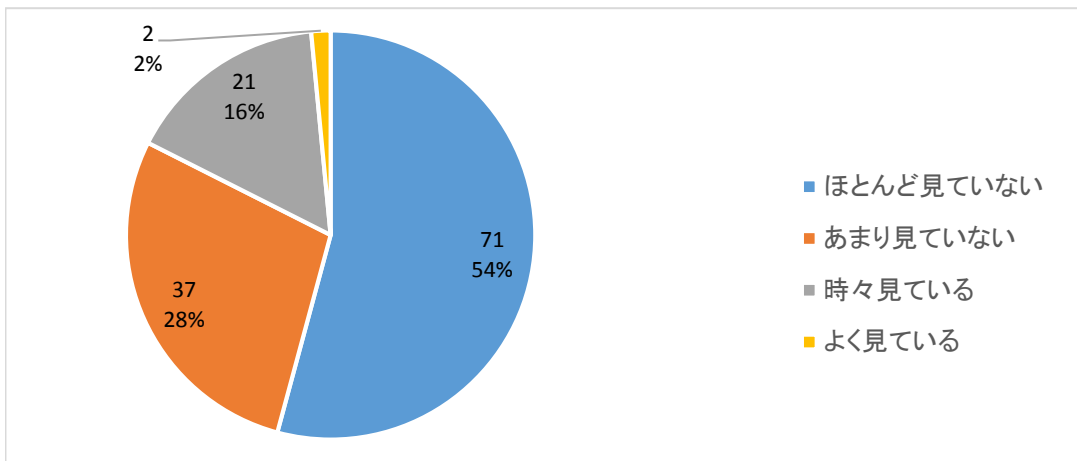
問12 マル経融資の利子補給について



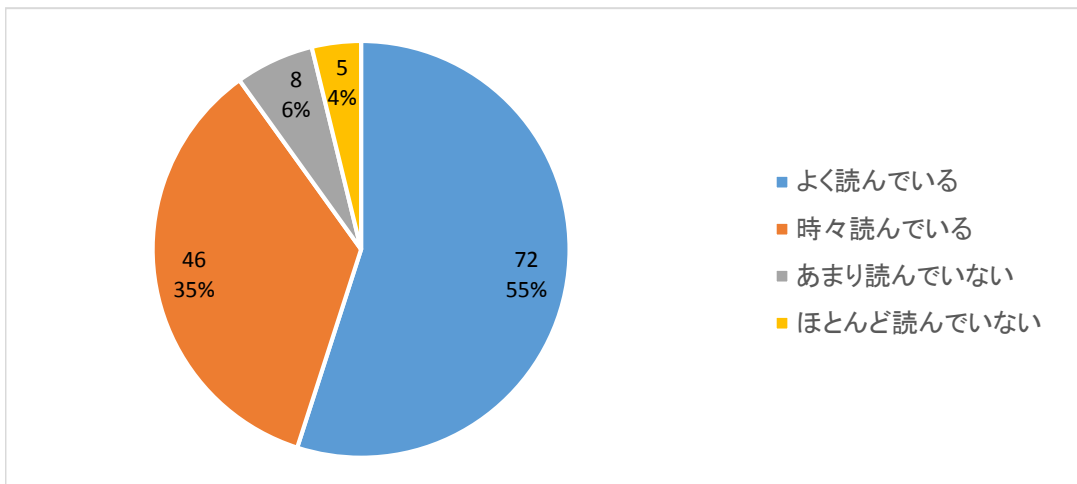
問13 福利厚生制度について



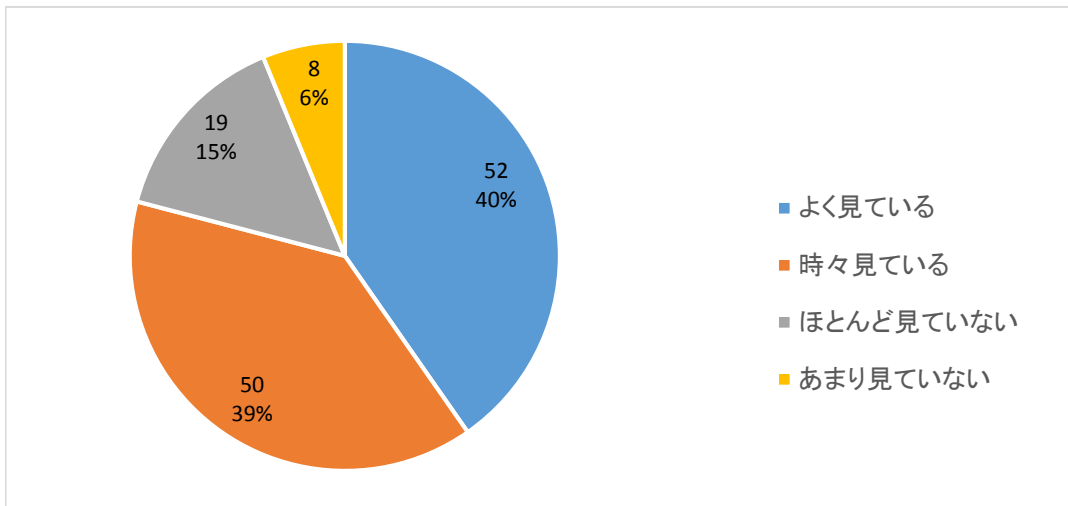
問14 商工会議所のホームページを見ていますか？



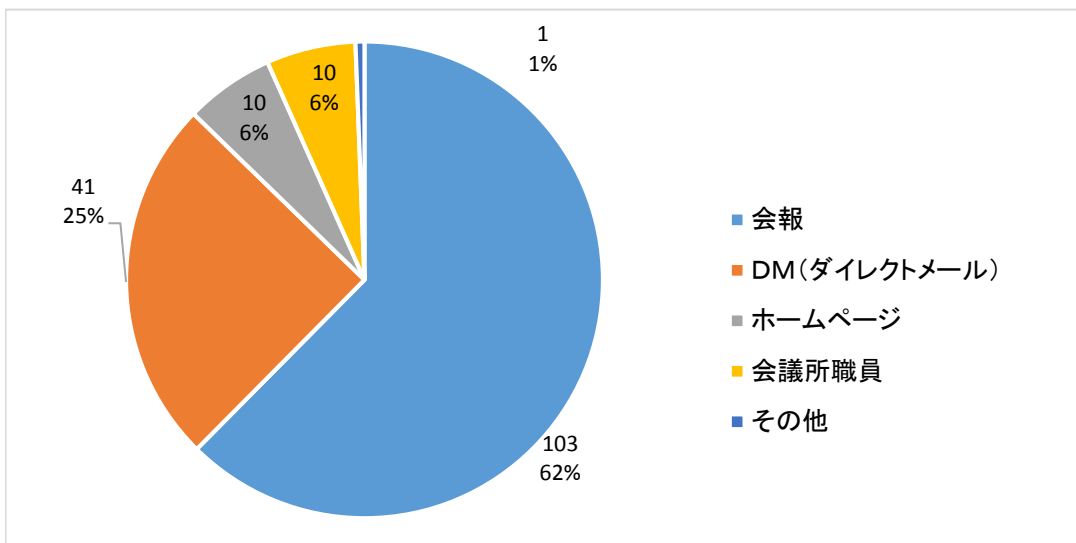
問15 商工会議所会報を見ていますか？



問16 DMを見ていますか？



問17 商工会議所からの情報入手方法



当所におきましては、このアンケートによりお寄せ頂きました課題・ご意見・ご要望を今後の商工会議所事業において、事業活動が有効に推進出来るよう努力して参りますので、ご理解・ご協力の程、よろしくお願い致します。